

盛土及び切土の土工に関する次の記述のA～Cに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

切土や盛土によってできる傾斜面を法面という。このような法面のうち長い傾斜面を有する切土法面や盛土法面には、法面の安定性、及び排水溝による表面水の処理などのために小段が設けられる。

盛土は、その目的、盛土材料の種類、施工方法などに応じて、透水性をさせ、必要な強度を得るほか、完成後の変形抵抗及び圧縮抵抗を確保するため、入念に締固めを行う必要がある。盛土の締固めの一般的な品質管理方法に、室内試験で得られる土の最大と、現場で測定された土のとの比で表される締固め度を使用するものがある。

	A	B	C
1. 点検用の通路		上昇	湿潤密度
2. 点検用の通路		上昇	乾燥密度
3. 点検用の通路		低下	乾燥密度
4. 野生動物の移動経路		上昇	湿潤密度
5. 野生動物の移動経路		低下	乾燥密度

正答 3

日本の下水処理において、下水中の有機物を処理する方法として一般的に用いられているのはどれか。

1. 砂層によるろ過処理
2. 粉末活性炭を注入して吸着させる活性炭吸着処理
3. 微生物のはたらきによる生物処理
4. 紫外線を照射する紫外線処理
5. オゾンガスを注入するオゾン処理

正答 3